

平成 29 年度第 3 回国立研究開発法人物質・材料研究機構契約監視委員会
議事概要

1. 日 時：平成 30 年 3 月 22 日（木）15:30～17:30
2. 場 所：国立研究開発法人物質・材料研究機構
千現地区 研究本館 居室棟 特別応接室
（茨城県つくば市千現 1-2-1）
3. 出席者：橋本委員長、藤野委員、文野委員、藤田委員、金井委員
対応者：長野理事、丹沢審議役、和田調達室長、池川特別専門職
川中調達室長代理、中川監事室長、山下監事監査係長
4. 議題
 - (1) 前回委員会議事概要について
 - (2) 平成 29 年度第 2、3・四半期の契約に係る点検について
 - (3) 特例随意契約の導入について
 - (4) その他

5. 議事概要

議題(1) 前回委員会議事概要について

事務局から前回委員会の議事概要（案）について説明があり、審議の結果、了承された。

議題(2) 平成 29 年度第 2、3・四半期の契約に係る点検について

事務局から第 2、3・四半期における機構の契約状況の説明が行われた後、「競争性のない随意契約」及び「一者応札・応募案件」の点検が行われた。

ア) 競争性のない随意契約

事務局から調査表に基づき点検対象となる契約（第 2・四半期：5 件、第 3・四半期：8 件）の説明があり、審議の結果、自己点検結果は了承され、真にやむを得ないものと判定された。

イ) 一者応札・一者応募案件

事務局から調査表に基づき点検対象となる契約（第 2・四半期：116 件、うち 34 件が随契事前確認公募、第 3・四半期：187 件、うち 27 件が随契事前確認公募）の説明があり、第 2、3・四半期に係る「一者応札・応募等事案フォローアップ票」及び抽出案件の審議を行った。審議の結果、「一者応札・応募等事案フォローアップ票」における委員会のコメント付けが行われた。また、抽出案件についても質疑応答の後、コメント付けが行われた。

議題(3) 特例随意契約の導入について

調達室から特例随意契約の導入について概要説明が行われ、質疑応答がなされた後、承認された。

議題(4) その他

事務局から次回委員会の日程等について説明があった。

以上